



石田橋
国土交通省 九州地方整備局

第63期

FPS REPORT

2014.4.1 - 2015.3.31



株式会社富士ピー・エス

経営理念

私たちはプレストレスト・コンクリート技術で、
安全・安心な国家建設に貢献します

社訓

一我々は 福祉国家建設の一翼を
担って 社会に奉仕しよう

一我々は 技術を究め創意をこらし
自己の責任を完遂しよう

一我々は 和信協同し企業の繁栄と
共に幸福を創り出そう



建築

35.1%



土木

63.9%



人にあたたかい
空間づくりをめざして

第3次経営中期計画の基本方針の実現へ

株主の皆様方におかれましては、平素より格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当建設業界におきましては、震災復興、防災・減災対策、社会インフラ老朽化対策等の建設需要を下支えに公共投資は堅調に推移し、民間建設投資も緩やかな回復基調が継続しました。更に、東京オリンピック・パラリンピックに係るインフラ整備や高速道路施設の大規模更新・修繕事業等のプロジェクトが予定され、建設市場は活性化の気配を見せ始めております。その一方で、建設業界の慢性的な人手不足による労務費と原材料費を中心とした建設コストの高騰は、工事採算や工程の確保に影響を与える懸念材料となっており、官民挙げて処遇改善等の施策



代表取締役社長
菅野 昇孝

代表取締役会長
長尾 徳博

代表取締役副社長
内野 寛

を講じておりますが、予断を許さない状況にあります。

当社グループは第3次経営中期計画の基本方針である「安定的に利益が確保できる収益基盤の構築」と「健全な財務体質の実現」を目指して、当社の主力とする橋梁工事をはじめ、PC（プレストレスト・コンクリート）技術の優位性を活かした独自製品の「FR板」や耐震補強工法「パラレル」の営業拡大と収益力の一層の強化を図ってまいりました。また、中長期的な事業拡大を目指した海外子会社をマニラ連邦共和国に設立するなど、積極的に事業活動を展開しました。更に、生産性及び採算性向上の取り組みとして省人・省力化を推進し、安全・品質面では重大災害や品質不良による損失の徹底排除、コスト面では原価管理の徹底などによるコスト削減に努めてまいりました。

今後は、多様化する総合評価落札方式への更なる対応強化や連結子会社と連携した鉄道事業への積極的な営業展開により受注確保に努め、また、回復基調が継続しているマンション事業や増加が見込まれる集合住宅等の耐震補強事業への営業を更に強化してまいります。

経営の安定化を目指して、役職員一同総力を結集し、企業目標に向かって努力邁進していく所存でございますので、今後とも格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

受注高は、当初計画を下回るも、耐震補強事業などの順調な進捗により売上高増、経常利益増。純利益については、前期の特別利益の反動により減。

受注高



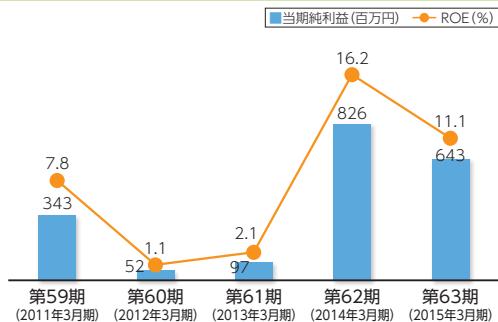
売上高



経常利益・経常利益率



当期純利益・自己資本利益率(ROE)



総資産



純資産・自己資本比率



※第61期より連結財務諸表を作成しております。

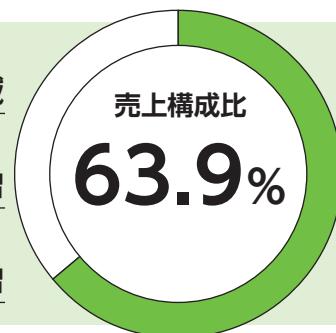
セグメント情報

土木事業

受注高 11,627百万円  前期比 26.5%減

売上高 15,577百万円  前期比 12.6%増

セグメント利益 (売上総利益) 1,789百万円  前期比 48.7%増



土木事業は、受注高が11,627百万円（前期比26.5%減）となりましたが、手持工事の順調な進捗と原価管理の徹底により、売上高は15,577百万円（前期比12.6%増）、セグメント利益は1,789百万円（前期比48.7%増）となりました。

土木事業の紹介

高山橋（静岡県静岡市）

中日本高速道路株式会社 東京支社
PRC3径間連続ラーメン箱桁橋

中部横断自動車道は、静岡市を起点に、山梨県を経由して長野県小諸市に至る延長132kmの高速自動車国道で、日本海地域と太平洋地域の連携・交流を促進するとともに首都圏防災時の代替路として機能します。

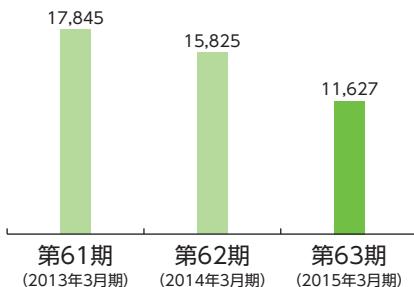
本橋は、起点の新清水ジャンクションから約2kmに位置し、橋脚から移動作業車を用いて順次施工を行う張出架設工法で施工されています。また、交差する県道上から約90mの位置に架設されており、高橋脚を有する橋梁です。

工事は順調に進んでおり、6月末の閉合を目指し鋭意施工中です。



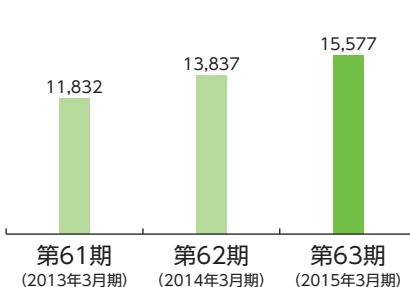
受注高

(単位：百万円)



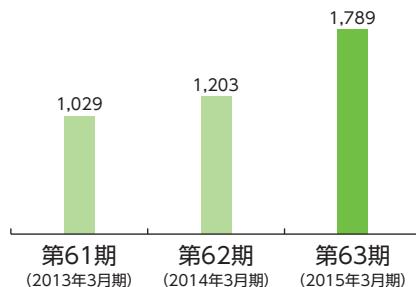
売上高

(単位：百万円)



セグメント利益

(単位：百万円)



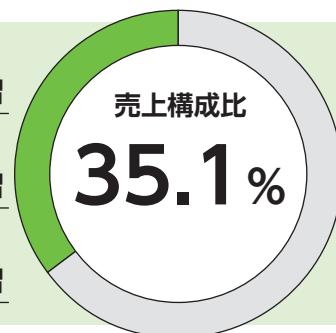
セグメント情報

建築事業

受注高 8,632百万円  前期比 7.0%増

売上高 8,576百万円  前期比 22.2%増

セグメント利益
(売上総利益) 1,389百万円  前期比 14.7%増



建築事業は、回復基調が継続しているマンション事業や住宅の耐震補強事業の営業強化に努めました。

この結果、受注高は8,632百万円（前期比7.0%増）、売上高は8,576百万円（前期比22.2%増）、セグメント利益は1,389百万円（前期比14.7%増）となりました。

建築事業の紹介

品質と経済性に優れた建築製品を生み出す

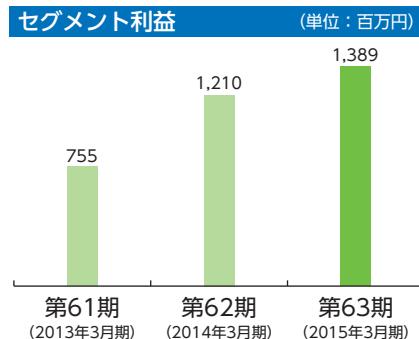
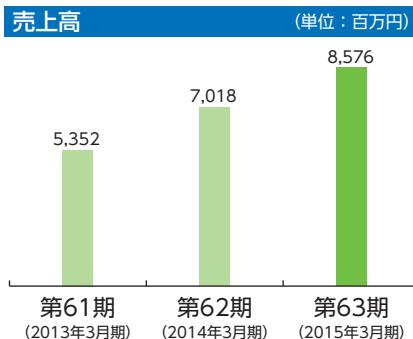
住居空間に柱・梁が出ない架構方式が求められている超高層マンション等に採用されている当社開発のプレキャストプレストレスコンクリート床板（FR板）は、堅調に顧客を確保し、施工実績を増やしています。



FR板敷設状況



アイランドフォレストタワー分譲事業計画（福岡市東区：FR板納入）



今期の主な実績



伊良原4号橋 福岡県京都郡



公社香里三井B団地 (パラレル)
大阪府寝屋川市



盛岡市立見前小学校 (パラレル)
岩手県盛岡市



渡々沢川橋 山梨県南巨摩郡



大阪市西区新町一丁目
マンション計画 (FR板)
大阪市西区



北陸新幹線 金沢・富山～長野区間が2015年3月14日に開業

当社施工実績の紹介

北陸新幹線 金沢・富山～長野区間の工事は長野・上越間で1998年より始まり、上越・富山間が2001年、富山・金沢間が2005年に着工しました。当社でも各所で高架橋工事等を行いました。



1 軌道スラブ製作

長野市～新潟県妙高市まで
全長39.244kmにわたる軌道
スラブ製作・運搬工事

【2013年1月竣工】



2 信州中野地区

延長7,506m区間に22橋が
点在する上部工の製作架設
工事

【2011年11月竣工】



3 木流川B外

富山県下新川郡朝日町1,006m区間に5橋
が点在する上部工の製作架設工事

【2005年10月竣工】



(注) 各工事の名称は略称を記載



4 富山田伏橋りょう外

延長1,567m区間に11橋が点在する上部工の製作架設工事

【2012年1月竣工】



5 富山稲荷千歳高架橋

PC単純箱桁橋7橋、PCT桁2橋の製作架設工事

【2013年3月竣工】



8 横枕BV外

金沢市神谷内町～柳橋町771m区間に4橋が点在する上部工の製作架設工事

【2002年12月竣工】



7 射水本開発高架橋

富山～新高岡間で総延長1,077m区間に16橋が点在する上部工の製作架設工事

【2012年8月竣工】



6 西田刈屋Bi

JR高山本線を跨ぐ橋長139mの3径間連続PCラーメン箱桁橋

【2012年8月竣工】

財務諸表

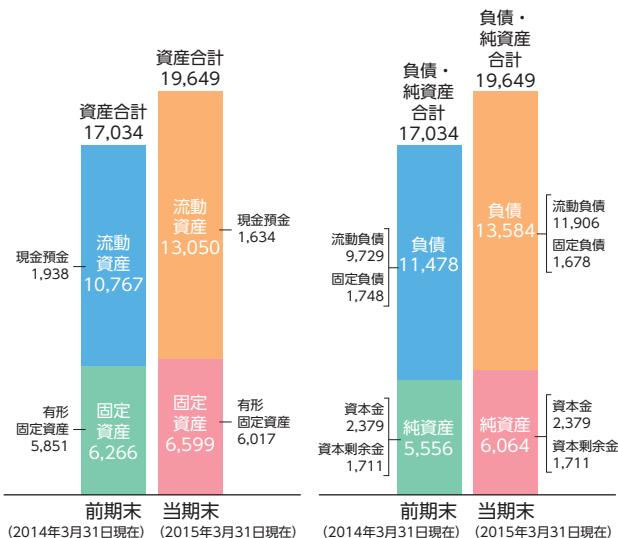
連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科目	当期（累計） (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)	前期（累計） (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	増減率（%）
売上高	24,389	21,092	15.6
売上原価	21,082	18,609	13.3
売上総利益	3,306	2,482	33.2
販売費及び一般管理費	2,538	2,022	25.5
営業利益	768	460	67.0
経常利益	752	454	65.6
当期純利益	643	826	△ 22.2

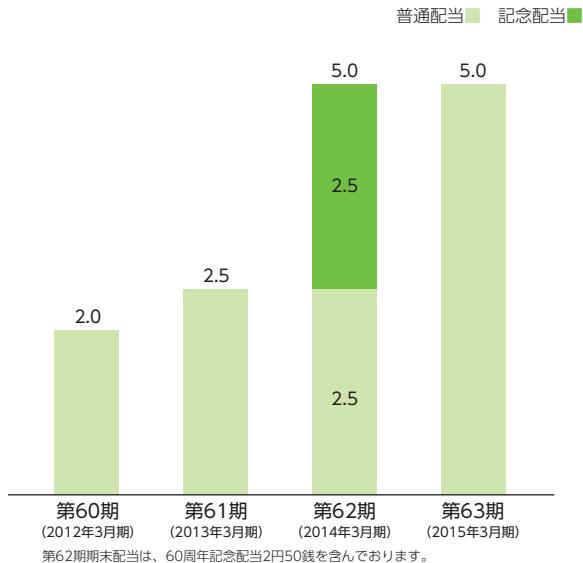
連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



配当金の推移

(単位：円)



会社概要 (2015年6月24日現在)

会社の概況

商号	株式会社 富士ピー・エス (英訳名 FUJI P.S CORPORATION)
設立	昭和29年3月19日
資本金	23億7,927万円
従業員数	372名 ※2015年3月31日現在
事業内容	特定建設業（土木工事、建築工事） プレストレスト・コンクリート（PC）技術を用いた 土木・建築事業の請負、企画、設計、施工監理 並びにPC製品の設計、製造、販売 1. 土木事業 橋梁（道路・鉄道橋）工事、PCタンク工事、耐震補強 工事、メンテナンス工事など 2. 建築事業 FC・FR板の製作・敷設指導、耐震補強工事、PcaPc建 築工事、PCリング及びPC緊張工事 3. その他事業 PC軌道マクラギ、PC矢板、PC梁・柱などの製造、販売

役員

代表取締役会長	長尾 徳博	常勤監査役	田中 耕二
代表取締役社長	菅野 昇孝	常勤監査役	江里口 俊郎
代表取締役執行役員副社長	内野 寛	監査役	北島 光比古
取締役執行役員副社長	藤本 良雄	常務執行役員	白石 博昭
取締役常務執行役員	田中 恭哉	常務執行役員	桑原 安男
取締役常務執行役員	堤 忠彦	上席執行役員	梅林 洋彦
取締役	吉迫 徹	上席執行役員	池田 秀雄
取締役	庄崎 秀昭	執行役員	深谷 浩史
取締役	堀川 和夫	執行役員	上野 貴司
取締役	新関 輝夫	執行役員	内野 英宏
		執行役員	油田 康生
		執行役員	船越 光晴
		執行役員	西山 吉秀

(注) 1. 吉迫徹、庄崎秀昭、堀川和夫、新関輝夫の4氏は、社外取締役であります。
2. 田中耕二、北島光比古の両氏は、社外監査役であります。
3. 取締役 庄崎秀昭、新関輝夫の両氏は東京証券取引所、福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両取引所に届け出ております。

主要事業所

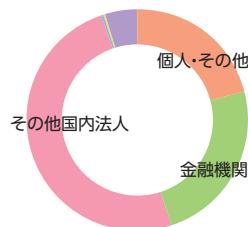
本店	福岡市中央区薬院一丁目13番8号 九電不動産ビル 〒810-0022 TEL092(721)3471(代)
支店	九州支店、広島支店、関西支店、名古屋支店、 関東支店、東北支店
工場	九州小竹工場、三重工場、滋賀工場、関東工場、 いわき工場、東北工場
営業所	全国19カ所
連結子会社	株式会社 シーピーケー (PCマクラギの製造、販売) 本社：大阪市淀川区西中島七丁目16番76号 滋賀工場：滋賀県東近江市五個荘和田町123番地

株式概要 (2015年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	53,000,000株
発行済株式の総数	18,602,244株
株主数	641名

株主名	持株数	持株比率
太平洋セメント株式会社	3,721千株	20.99%
住友電気工業株式会社	2,383千株	13.44%
日本スタートラスト 信託銀行株式会社 (退職給付信託口・ 九州電力株式会社口)	2,309千株	13.03%
西日本鉄道株式会社	773千株	4.36%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託神鋼鋼線工業 口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	722千株	4.07%
富士ピー・エス東京取引先持株会	662千株	3.73%
富士ピー・エス福岡取引先持株会	566千株	3.19%
富士ピー・エス大阪取引先持株会	507千株	2.86%
株式会社三井住友銀行	477千株	2.69%
鈴木金属工業株式会社	423千株	2.38%



(注) 1. 当社は、自己株式を879千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第二部
証券会員制法人福岡証券取引所

公告方法 当社のホームページに掲載(電子公告)し、止むを得ない事由が生じた場合は日本経済新聞にて公告する。
(<http://www.fujips.co.jp/kohkoku/index.html>)

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

(ご注意とお願い)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問い合わせください。なお、三井住友信託銀行全国各支店においてもお取次ぎいたします。
- ①単元未満株式(1,000株未満)及び②特別口座(三井住友信託銀行)

で管理されている株式は市場で売却することができません。株主様の利便性を図るため次の事項をお勧めいたします。

- ①単元未満株式につきましては、買取・買増制度をご利用ください。
- ②特別口座(三井住友信託銀行)で管理されている株式につきましては、証券会社等で管理される口座管理機関への変更をお勧めいたします。
- ④単元未満株式の買取・買増につきましては、当社は手数料を無料としておりますので、株主様におかれましては、ご利用をお願い申し上げます。
- ⑤ご不明な点がありましたら、上記株主名簿管理人または当社総務部(092-721-3471)にお問い合わせください。

人にあたたかい空間づくりをめざして



株式会社富士ピー・エス

URL <http://www.fujips.co.jp/>

